

選択した問題は、選択欄の(選)をマークしてください。マークがない場合は、採点されません。

問5 ストレスチェックの検査支援を行うシステムに関する次の記述を読んで、設問 1, 2に答えよ。

K社は、厚生労働省が作成した“労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度実施マニュアル（平成28年4月改訂）”を基に、労働者の、職業上の心理的な負担の程度を把握するための検査を支援するシステムを開発している。このシステムは、“職業性ストレス簡易調査票”の質問の全てに回答が入力されると、質問項目の領域ごとに回答の合計点を求めて、高ストレス者を簡易的に判別する。

[職業性ストレス簡易調査票の説明]

(1) 職業性ストレス簡易調査票には、全部で57項目の質問があり、次の4領域に分類される。

領域A 職場における当該労働者の心理的な負担の原因に関する質問（17項目）

領域B 心理的な負担による心身の自覚症状に関する質問（29項目）

領域C 職場における他の労働者による当該労働者への支援に関する質問（9項目）

領域D 仕事及び家庭生活の満足度に関する質問（2項目）

(2) 各質問に対して、四つの選択肢から一つを選択して回答する。各選択肢には、あらかじめ点数（1, 2, 3, 4点のいずれか）が割り振られている。領域Aの一部を例に、質問、選択肢、回答例及び回答例での点数を、表1に示す。

[高ストレス者を判別する方法]

(1) 領域ごとに、質問に対する回答の合計点を求める。

(2) 次のいずれかを満たす場合に、高ストレス者と判別する。領域Dの合計点は、高ストレス者の判別には利用しない。

- ① 領域 B の合計点が 77 点以上である。
- ② 領域 B の合計点が 63 点以上 76 点以下であって、かつ、領域 A 及び C の合計点の和が 76 点以上である。

合計点によって高ストレス者と判別する〔高ストレス者を判別する方法〕の(2)の①及び②の範囲を、図1に示す。図1の網掛けの範囲に入る場合は高ストレス者であるとし、それ以外の場合は高ストレス者ではないとする。

表1 質問、選択肢、回答例及び回答例での点数（領域Aの一部）

領域Aの質問	選択肢				点 回 答 例 で の 点 数
	そ う だ	そ う ま だ	ち が や う	ち が う	
1. 非常にたくさんの仕事をしなければならない	○				4
2. 時間内に仕事が処理しきれない	○				4
3. 一生懸命働かなければならない		○			3
4. かなり注意を集中する必要がある			○		2
5. 高度の知識や技術が必要なむずかしい仕事だ			○		2
6. 勤務時間中はいつも仕事のことを考えていなければならない	○				4
7. からだを大変よく使う仕事だ				○	1
8. 自分のペースで仕事ができる				○	4
9. 自分で仕事の順番・やり方を決めることができる			○		3

注記 “○”は、選択した回答を示す。

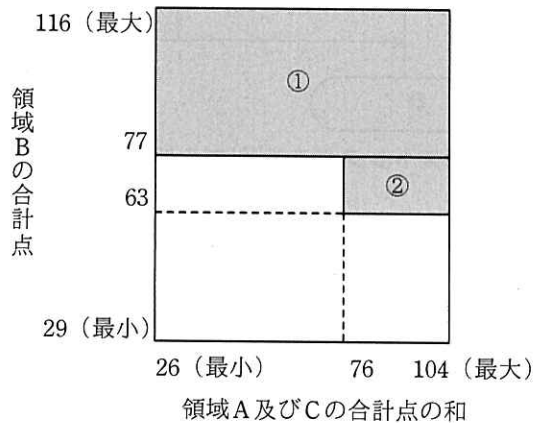


図1 高ストレス者と判別する範囲（網掛け）

設問1 図2中の に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。

職業性ストレス簡易調査票の回答結果から高ストレス者を判別する処理の流れ図を、図2に示す。変数“判別結果”に初期値として0を格納しておき、高ストレス者と判別した場合は、“判別結果”に1を格納する。

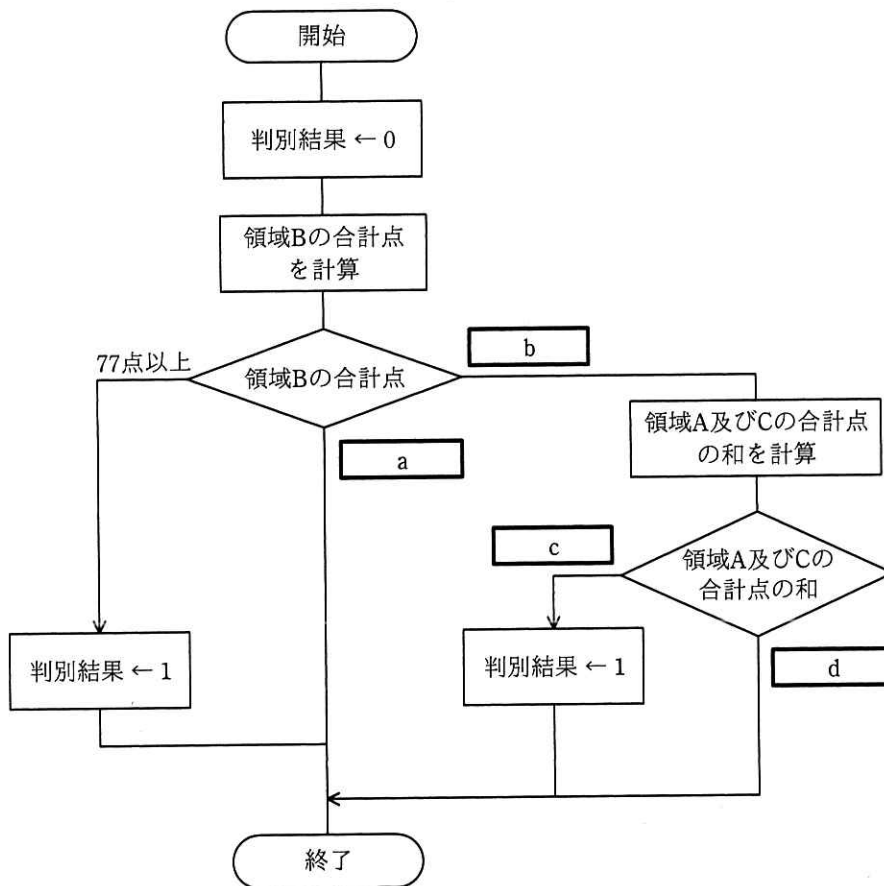


図2 高ストレス者を判別する処理の流れ図

a～dに関する解答群

- | | |
|----------------|----------------|
| ア 62点以下 | イ 62点以上 |
| ウ 63点以下 | エ 63点以上 |
| オ 63点以上かつ76点以下 | カ 63点以上かつ77点以下 |
| キ 75点以下 | ク 76点以上 |

設問2 次の記述中の に入れる適切な答えを、解答群の中から選べ。

このシステムのテストに備えてテストデータを用意した。各テストデータは、領域 A～C の回答の合計点が表 2 に示す合計点になるように回答が入力された職業性ストレス簡易調査票である。

図 1 に基づいて、①、②及びそれ以外の場合を判別できるかどうかをテストするには、テストデータ e を使用する。また、図 2 の流れ図で、分岐による全てのパスを通るテストをするには、テストデータ f を使用する。ここで、どちらのテストも、使用するテストデータの件数が最少となるように実施する。

表 2 用意したテストデータの各領域の合計点

テストデータ	領域 A の合計点	領域 B の合計点	領域 C の合計点
1	34	63	18
2	34	87	27
3	34	63	36
4	51	87	36
5	51	58	36
6	51	66	36

e, f に関する解答群

ア 1, 2 及び 3

イ 1, 2 及び 4

ウ 1, 3 及び 6

エ 2, 4 及び 6

オ 4, 5 及び 6

カ 1, 2, 3 及び 4

キ 1, 3, 4 及び 5

ク 1, 4, 5 及び 6

ケ 2, 3, 4 及び 5

コ 2, 4, 5 及び 6